

市長と語る鎌倉の未来～深沢まちづくりと市庁舎移転～

- (1)令和5年(2023年)2月25日(土) 11時～12時15分 鎌倉生涯学習センター第6集会室
(2) 同日 14時～15時10分 大船学習センター第1集会室

～質疑応答集～

目次

鎌倉生涯学習センター(第4集会室) 11:00～	2
大船学習センター(第1集会室) 14:00～	12

番号	質問・意見の要旨	市長の回答要旨
1	<p>なぜ藤沢市の土地に駅を作るのに鎌倉市がお金を出すのか。</p> <p>新駅の建設予定地は大船駅から2kmくらいなのに、駅を作る必要があるのか。</p> <p>駅よりも、藤沢市や横須賀市のような市民病院や共済病院が鎌倉市にはないので、大船の再開発計画の中で赤十字病院を作ってほしい。</p>	<p>我々も市外の駅にお金を出すことについて、大変慎重に考えてきましたが、新駅の設置により深沢のまちづくりをより推進することができるというメリットがあります。そのため、深沢のまちづくりの区画整理事業の保留地処分金の一部を活用していくという枠組みで考えています。</p> <p>また、新駅は、大船駅と藤沢駅の間という場所ですが、距離で言うと大船駅から鎌倉駅の間北鎌倉駅とほぼ同じ距離になります。JRとして特例的に短い距離で駅を作っているわけではないことをご理解をお願いします。</p>
2	<p>深沢のまちづくり、鎌倉の将来について、などビジョンとして正直見えてこなかったところがある。3つの事業を一体となって進めているということ、あるいは鎌倉の何十年後の未来があるということを表していただきたい。</p>	<p>未来のビジョンをより明確に分かるようお伝えしていきたいと思います。</p>
3	<p>12月26日に3分の2以上の賛成が必要な条例の改正は、否決された。広報2月号の内容は、そういう決まりもしないものを決まると公共の費用を使って各家庭に知らせたという犯罪だと考える。そういうことをする人たちに私たちの市の財政なり行政を任せていいのか。ゴミの処理場にしてもそう。話を新駅とかにそらしてほしくない。鎌倉市の市庁舎はここにあるべきだということを、自治会の集まりとかで話し合っ、皆で決めたい。市の職員なり市長なりが勝手に決められては困る。</p>	<p>市庁舎の移転は、私が市長になったときには検討されていませんでした。東日本大震災で被災地に伺った際、被災後に市役所の機能が継続できないと、その後の市民の皆さんの救援、物資の配布など、市民に多大な被害が出る、と様々な市長や現地の方々から聞きました。本市の議会でも大きな議論となり、現在地下にある電源を今すぐ上階に上げないとダメなど厳しいご指摘もいただきました。</p> <p>ただ、それは簡単にできることではなく、また現庁舎は、震度6以上の地震が来たときに、直ちに崩壊はしませんが、継続して業務ができないレベルでの耐震改修しかできていません。</p> <p>このようなことから、現在の場所で建て替えるのか、耐震補強</p>

		<p>するのか、移転するのかどうするかの話し合いをスタートしました。幅広く意見を聞くことができるよう無作為抽出した市民の方に参加してもらいました。参加メンバーには高校生から高齢の方まで多世代の人に入ってもらい、市役所はどうあるべきかから議論してもらい、さまざまなご意見をいただきました。「鎌倉駅の近くにあるのが市役所だ。」「駅前にあるのに土日に暗いのはさみしい。」「もっと市民の若い人が集まれる場所にしてほしい。」など。対話を重ね、様々な諸条件を比べていただき、現在地では建替えが難しいということが現実的であったため、移転して整備をしようというところまで結論を出しました。</p> <p>それから移転の場所について1年間かけて、市内のどこが最適地なのかを比較検討しました。このような経緯で行ってきているものであり、決して私がどこかに行かせたいから決定しているというようなことは全くありません。このプロセスだけのご理解いただきたいと思います。</p>
4-1	<p>2014年のボーリング調査によると、深沢地域整備事業用地は、太古は湖だったとある。西武とかも平成2年（1990年）頃に商業施設を持ってこようと思ったが、掘って水が出る沼地だとして実現しなかった。千議員のブログにも、モノレールの湘南深沢駅にエレベーターも作られないような地盤調査の結果が出ている。</p> <p>土壌汚染についても、深沢の用地は第二次世界大戦で海軍が地下で毒薬を使って魚雷とか作って、毒を流していた場所。1333年に鎌倉幕府が滅亡したのは、あそこで鎌倉宮が防げなかったから。そういう土地は死に地といい、もう死んでいる土地だから、毒とか流してもいい場所として代々使われる。そういうドロドロな沼地に庁舎を持っていったって、湖が出てくるだけで、絶対基</p>	<p>本当に皆さん心配されるころだと思います。深沢地域整備事業用地が湖だったということではなく、縄文時代は大船も含めて一帯は海であったというのが、鎌倉の地形の歴史としてあります。ただ、現在、発掘調査により、平安時代ぐらいの居住の遺跡も出てきているので、湖もあったかと思いますが、全てが湖ではないということも証拠として出てきています。</p> <p>その後、畑や田んぼとして使われて、その後おっしゃるように海軍工場ができ、兵器を作っていたということもありますが、近年、土壌汚染対策を大規模に行いました。</p> <p>耐震（基礎設置）の話をおっしゃっていましたが、これは我々も問題ないかしっかりと専門家による調査をしています。</p>

	<p>礎ができない。それを騙そうとしてやっているのはあなたではないか。</p>	
4-2	<p>(4-1のご意見に対する市長の回答に対し)耐震調査のデータを市民にちゃんと見せてほしい。</p> <p>オランダは水に強い建物というのを作っている。運河だからまだできるが、それでも高さ 20m ぐらいまで、あとはもうフローティングで船式にするしかないそうで、津波が2回来ていて、気候変動でどんどん、水量が増えている。2019年の鎌倉は土砂災害とかもずいぶんあった。国土交通省が川のそばには建てるなど言っている。</p>	<p>データはあり(※1)ですが、本日持ち合わせていないため、それはホームページ等でもお示しをさせていただきます。</p> <p>(※1)鎌倉市深沢地区まちづくり方針実現化検討委員会防災部会報告書にて公開しています。 https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/kyoten/fuka-kaigi-jitugenka-bousai.html</p>
5	<p>26名の議員がどのような意見を持っているのか、どういう理由で賛成・反対なのか。議員の意見の一覧を作って開示してもらいたい。それを見て考えたい。もちろん、議員はいろんな意見をお持ちだと思うが、市民が選んだ市議であり、その市議の意見を参考にして議会で採決するものだと思う。一般市民に説明するのは別の話で、説明会をやるのは良いが、ごく一部の人しか意見が出てこないと思うので、やるなら全市民に対して説明会をやられたほうがよい。</p>	<p>我々が議員の賛否や意見を公表するのは難しいので、いただいたご意見は議会に伝えます。また、12月定例会で賛成反対討論というものを行い、これは全て議事録に残っており、ホームページで見ていただくことができます(※2)。</p> <p>言い訳するつもりはありませんが、このような説明会は何度もやってきました。ただ、参加者はあまり多くなく、広報の仕方も工夫してきましたがまだまだ伝えきれていないところがあったことなどについて反省しています。引き続き、この事業について市民の皆様を知っていただけるよう続けていきます。</p> <p>(※2)12月定例会の会議録は以下のリンク先でお読みいただけます。該当箇所は、「会議録の閲覧」をクリックし、「令和4年12月定例会」をクリックした後の、「第5号12月26日」をクリックすることでお読みいただけます。 http://www.kensakusystem.jp/kamakura/index.html (鎌倉市議会会議録検索システム)</p>

		<p>また、上記以外にも、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政資料コーナー ・図書館（中央、深沢、大船、玉縄、腰越） ・議会図書室 <p>に紙の資料を配架しています。</p>
6	<p>他市から引っ越してきた。東日本大震災の日、街に病院と県庁以外の灯りはなくなっていた様子を見て、市庁舎はすごく大事な機能を果たしていることを市長に改めてお伝えしたい。</p> <p>市民活動を鎌倉市でやろうと思ひ、後援を取るために市役所に行こうと思うと道路がすごく狭い。子ども3人を車に乗せて連れてこようとするが、この狭い道路を通れる気がなくて、行けない。本当に早急に移転してほしい。</p> <p>信任した市長なので進めてほしい。信任して当選されているのに対し、議会が色々言ったり、牛歩戦術を取るのが信じられない。自分は子育て委員もしているが、インクルーシブを進めて行く時代であったり、市としても、子育てを大事にする、子どもの意見を尊重していくことを進める一方で、全然インクルーシブでない市庁舎であって、その上、移転がすごく遅れることが世の中の流れに反していると思う。市長がんばってほしい。子どもを育てている私としては、市庁舎の早急な移転と、インクルーシブを進めて行ってほしい。</p>	(意見のみ)
7	<p>市の計画だと、大きな建物を深沢と御成に計二つも作らなければならない、資金面でも170億円+100億円、270億円もかかる。深沢の整備事業もあり市債も200億円以上発行しなければならないのでは。したがって、現実的かつ常識的な計画を考えた。</p> <p>消防署については、深沢の市有地内に大船と深沢の消防を集約</p>	(意見のみ)

し、そこに 3,000 m²の消防署を建てる。1 階は車庫・倉庫等、2 階は災害対策本部が設置された場合にすぐ稼働できるように自衛隊や警察と繋がったパネルモニター等 30 台以上備えた大会議室、屋上にはヘリポートを作る。

二点目のきらら鎌倉については、昭和 57 年（1982 年）に建設しており、使い勝手のいい場所で、利用価値が大変あるので、この場所を返して、やめてしまうのは大変な問題。

三点目の図書館、これも老朽化しているので、取り壊しても構わない。

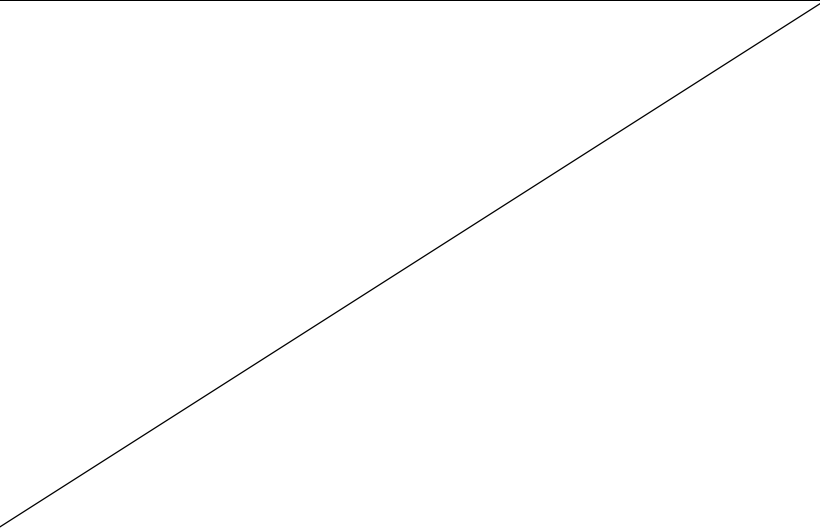
四点目の市役所本体だが、これは取り壊して、新しく建替えるのはどうか。

20,000 m²で、図書館から市民の憩いの場等を設けていけば、ワンフロア 5,000 m²の場合、5 階建てで済むのでは。高さ制限はもちろん取って、外部を和モダンにして、文化財を可視化できるようにし、建ぺい率は 36%になる。

これで費用は 170 億円程度でできるのでは。これは、市にとって大変メリットがある。一つはここに建てれば、再度 6 月以降に位置条例を再提案する必要がなくなる。それから二点目、現庁舎の跡地の利活用の問題について、きらら鎌倉を持ってくるかどうかという議会での議論を避けることもできる。更に、市債を発行する金額も 100 から 150 億円程度で済むのではという三つの利点がある。

市議会から、市長は何で心変わりしたのかと聞かれたら、それは大きな時代の変化だと言えればいい。一つは、先ほども申し上げた大津波の可能性が早まってきたため。もう一つは中国による台湾侵攻が 2025 年にある。これらのことを考えて、深沢は仮設住

	<p>宅を確保する必要に駆られたという状況の変化があったのだと説明すれば議会は納得するはず。以上、ご検討願いたい。</p>	
8	<p>私はインクルーシブ的な考えを持っており、若い世代の人のためにもきちんとした市役所を作ってほしいと思う。</p> <p>鎌倉の本庁舎はこれから支所のような形に変わると思うが、今後、高齢者が増えてくることが予想されるので、わざわざ深沢に行かなくても近くの鎌倉の支所という形で手続きがスムーズにできるようなシステムを作ってほしい。深沢にできる市役所については渋滞なども予想されるのでその対策を考えてほしいと思う。</p>	(意見のみ)
9	<p>私たちは法治国家に生きているので議会在否決したということは非常に重い。広報で市長はまだこれを進めると言っているが、そこは1回立ち止まって、事業を止めるべき。</p> <p>地方自治法第4条で定めているものが否決されたので、本来であれば予算は組んではいけないはず。地方自治法に違反するようなことを市長はやめていただきたい。議会在否決したということは、これはもうできないはず。議会在もう一度再提案して通ったらそれは事業を進めてもいい。議会在否決したという重みを全く市長は見していない。</p>	<p>誤解があるといけないので、補足をさせていただきます。我々は、今やっていることが違法ということは全くないと考えています。</p> <p>(令和5年度に執行する) 予算については、今議会在予算案を提案し審議をしていただいているところです。3月の議会在(本会議)で決定する内容になります。議会在として認めていただかなければ、事業を見送るという形になり、認められれば、その事業の部分については進めていくということになります。</p>
10	<p>私は阪神淡路大震災に遭い、その体験から言って、阪神淡路大震災のような直下型地震とここが違うのは津波があるということ。それなのに、市民がこれだけ津波にさらされる場所で、どうしてまだ津波避難タワーができていないのか。</p> <p>一番良いのは、ここの市役所である。この市の一番いいところは、鎌倉市のすべての政策の中で中心にしてすべての書類にもおいている、平和都市宣言と鎌倉市民憲章というところ。その中で市民憲章の三つ。</p>	(意見のみ)

	<p>鎌倉でゆたかな市民生活をより向上させるため、教育・文化・福祉の充実に努めます。</p> <p>それからもう一つは、鎌倉の歴史的遺産と自然及び生活環境を破壊から守り、責任をもってこれを後世に伝えます。</p> <p>それから各地域それぞれの特性を生かし、調和と活力のあるまち作りをしよう。</p> <p>そうになっているか。深沢にだけ素晴らしいものをつくっても鎌倉は死ぬ。鎌倉、大船、深沢にそれぞれきちっとしたものを作るべき。</p> <p>今の状態では市民は幸せになりにくい。もっと市民の意見を大事にして、言う機会をもっと設けてほしい。</p>	
11	<p>深沢のまちづくりがなぜ必要なのかいまだに分からない。第3の都市拠点という位置付けだが、まちづくりが始まってからもう既に30年以上経ち時代も変わっている。今起きている、人口減少、少子高齢化と、この第3の都市拠点をつくるのがどんな関係があるのか。今、時代はコンパクトなまちづくりを進めているのに、なぜそんなところに大きなものを作らなければならないのか。</p> <p>まずは深沢のまちづくりがあって、そのために、未利用の土地を何とか活用しなくてはいけないというのが、コンセプトというのが全く見えてこない。</p> <p>今、この時代は持続可能性、あるいは脱炭素化、そういう社会を作ろうと言っているときに、なぜ出てこないのか。</p> <p>市役所が先か、深沢が先か、というこの謎もいまだに解けていない。そのあたりをもう少し市民にわかりやすく言ってほしい。</p> <p>それから今の時代に合ったまちづくりを1から考え直してほしい。</p>	<p>市役所が先か、深沢のまちが先か、という点については、深沢のまちづくりが先です。</p> <p>ただ、時によって機運が盛り上がり下がったりはあります。市民の皆さんにまちづくりのコンセプトなどを作っていたのに、その後なかなか都市計画決定に至らなかったりという、そんな一進一退というのが続いてきたのがこの30年だと思っています。</p> <p>そのような中で、市役所移転というのは、東日本大震災以降、市役所をどうするかという議論の中で、深沢の公共用地が適していると決定して、そこから、移転という話が深沢のまちづくりに加わってきたという順序です。</p> <p>そのため、市役所の移転がなくても、深沢のまちづくりは、従前からの方向性として着々と進んでいきます。深沢のまちづくりの「コンパクト」という点について、確かに全国でいろいろなまちづくりがあり、なるべく駅前に集約していくというコンパクト</p>

	<p>い。</p>	<p>さだったり、もしくはいわゆる公共施設をたくさん作りすぎないコンパクトさだたりなど、いろいろな視点があると思います。</p> <p>鎌倉市が行っている区画整理事業は、土地の約6割をJR東日本が持っているものです。そのため、個々に土地利用が進めば、JR東日本が持っている土地をJR東日本の利益のために開発するということとなりますが、あえてそれを我々は区画整理という形で網をかけさせていただき、よりよいまちづくりを一緒にやっいてこうという枠組みの中で進めてきたというのがこの事業の経過です。</p> <p>市民の皆さんにも、「深沢のまちをどういうまちにしていっていいですか。」ということ、これまでも何度もお伺いしながら進めてきました。今、コンセプトとしては「グリーンイノベーション」という、より緑が多いまちづくりをしていこうとして進めています。ただ、まだ具体的に大型の商業施設が来るなど決まっている状況ではありません。それはむしろ今後、具体的なまちづくりが進んでいく中でご意見をいただきたいと考えています。</p> <p>おっしゃったようなエネルギーや環境問題にも寄与していくというのは、SDGsを掲げている本市としては大前提であるため、しっかりと深沢のまちで体现していきたいと考えています。</p>
12	<p>市役所を新しくするのに170億円使うというよりも、孫の代まで鎌倉がいいと思えるまちづくりのためにも、防災のことをやってほしい。市民の人たちの防災意識を自治会に丸投げしないで、鎌倉市全体で防災意識を高めていくような方向に税金は使っていきたい。</p> <p>あと、子どもたちの学校の職員不足や、子どもたちの生活環境にも問題があると思うし、もっと保育士さんを増やしてほしい、</p>	<p>様々な課題を後ろ倒しにしているということはありません。むしろこういう課題や、遅れているということがあればぜひ教えていただきたいと思っています。先生の問題にしても、教員の採用は基本的には県で対応していますが、本市としても本市単独で市費非常勤講師、学級助員、スクールアシスタント等を採用し、補助することもしており、拡充しているところですから、様々な課題解決に引き続きしっかりと取り組んでいきたいと考えてい</p>

	<p>学校の先生方がもっと楽な方向に向かうように増やしてほしい。そういう切実な問題点の方が、私たちにとって市役所移転よりも大きな課題なのではないか。</p>	<p>ます。</p>
<p>13</p>	<p>津波避難タワーを今まで本気で作ろうとしていないのは一体なぜかということをお聞かせください。</p> <p>首長さんの判断で、風致地区条例の高さ規定を変更し、津波避難タワーを兼ねるような高さのものをこの中央に作るとか、本当に良い決断をすれば、5階建て6階建てだって可能だということをお話で知りました。</p> <p>先ほど意見を述べられた女性が、この間、市長に対して1億数千万円既に深沢移転に税金をかけていることはどういうことか、あなたが払うべきではないかと詰め寄っておられた。市民が知らず、かなりの人が納得できないこの移転で、既にそれだけのお金がアウトソーシングで使われてしまっていること、たまらない思いである。先ほどお話があった市民憲章の中で述べられたあの言葉に即した動きでない。市民が意見を述べられる次の場を設けていただきたいということを最後に強くお願いしたい。</p>	<p>(意見のみ)</p>
<p>14</p>	<p>津波タワーのことである。市庁舎を、津波が来るかもしれない、南海トラフが来るかもしれないから、深沢に移転する、今材木座にある消防署を雪ノ下に移すという計画によって、津波タワーもなしにして、あそこの地域から本庁舎と消防署だけ安全なところへ移して、住民を置き去りにする。議員さんの話によれば、もし南海トラフが来たら、長谷のトンネルが崩れるかもしれない。</p> <p>そして自衛隊の要請だが、三浦半島から湘南にかけてたくさんあるまち、たくさんの住民がいる。みんな災害派遣要請を出さなくちゃいけないのに、鎌倉市だけが本庁舎を立派にして上にヘリコ</p>	<p>まず、住民が置き去りだというお気持ちを持たれたというのは大変申し訳なく思います。</p> <p>我々は東日本大震災の、あれだけの津波の衝撃を目の当たりにして住民の皆さんを置き去りにするなんていうつもりは全くありません。これまでずっと地域の方と話し合いをしてきました。やはり鎌倉は山を背負っているんで、まずは逃げることで命が助かるということで、繰り返し繰り返し避難訓練を共同でやってきたところです。かつ、津波避難タワーというのは、そうそう皆さんが助かるようなものはできない、もしくは、皆さん</p>

	<p>プターの停まる場所を作ればそれでなんとかなるという考え方はすごくおかしい。ぜひ考え直してもらいたい。</p>	<p>が助かる防潮堤というものができるわけではありませんので、津波避難ビルとして民間にお願いして、避難訓練のときに活用させていただくという取組をしてきました。まだまだ確かに不十分というところはあるかと思っていますので、そこは引き続き、皆さんと連携をとりながら訓練を重ねて、ハードで必要なものはしっかりと作っていきたいと考えています。ぜひご理解いただきたいと思います。</p>
15	<p>稲村ガ崎、134号線の道路が崩れているのに、もう何年もほったらかしで鎌倉がだんだん侵害されているじゃないですか。</p>	<p>ほったらかしにはしていません。工事を着々と進めており、今、稲村ガ崎のところで言うと、少し下水の管が地上に出ているところがありますが、現在最後のその工事だけが残っており、今年中に終わるようにやっています。近隣の方と、音の問題などを調整しているので、少し時間がかかっていますが、着実に進めているところです。</p>
16	<p>今日の説明でも、周知の仕方はホームページと伺いました。やはり市民が自らホームページのチェックというのはなかなかしないと思うので、広報の号外版を出すなり、積極的に市民に周知していただきたい。</p> <p>あと、イノベーションとかインクルーシブとか、カタカナの言葉が多く理解が難しいです。きちんとわかる日本語で説明いただきたい。</p> <p>あと、スマートシティの構想を鎌倉市は進めているが、スマートシティ構想と深沢まちづくり、新市庁舎の移転についての関係を教えていただきたい。</p>	<p>スマートシティ構想は、今の深沢のまちづくりと直接は関係していません。以前はスーパーシティ構想という、国の計画に対し本市が手を挙げていた経緯があり、その際、深沢のまちづくりも提案書に盛り込んでいましたが、今はそれは進めていない状況です。今、本市で進めているスマートシティは、様々な企業が連携をしながら、新しい技術が市民の皆さんの生活を豊かにするにはどうしたらよいかというような研究をしているところです。</p>

番号	質問・意見の要旨	市長の回答要旨
1	<p>一つ、深沢への移転はもう仕方がないとしていいと思っているが、元々鎌倉市役所を使っていた人にとっては、移転して困ってしまうという部分があると思うので、例えばオンラインの窓口ができれば、場所はどこでもいいのでは。</p> <p>もう一つが、市民の方が本庁舎に行く用がどれだけあるのかということを数値化するのはどうか。手続は、実は行政センターで済んでしまうものがほとんどで、本庁舎には正直一生行かない人もいるのではないか。実際どれだけの人に影響があるのか、何か目に見えるような形で説明ができるといいのでは。</p> <p>あとは、本庁舎が移転するのが嫌な人たちのために、今度作る深沢の庁舎の名前を分庁舎にするというのはどうだろうか。</p>	<p>オンラインでの手続というのはまさに今も徐々に進めており、より便利になっていくと考えます。ただ、どうしてもオンラインではできないご相談をしたいという方もいらっしゃると思います。そういう方が安心してご利用いただけるよう、現在地でも窓口は残していきます。</p> <p>それから二点目、どの程度本庁舎に行く機会があるか、これは人それぞれという部分があり数値化は難しいかもしれませんが、おっしゃるように、実際にほとんどの窓口の手続は支所でできます。それが更にオンラインで済むとなると、もう支所にも行かなくて済むだろうという未来は、もうすぐそこまで来ているという感触はあります。（※3）</p> <p>名称について、本庁舎と支所の関係でいうと、本庁舎は本庁舎ですが、例えば現在地を鎌倉庁舎とするなど、皆様に納得いただけるような名称を今後検討していきたいと思います。</p> <p>（※3）公共施設再編の取組に関するアンケート（平成28年（2016年）3月実施）による本庁舎の利用頻度は、月に1回程度以上利用する方は約13%でした。</p>

		<p>【本庁舎利用頻度】</p> <p>無回答0.9% 週3回以上0.1% 週1回以上0.8% 月に1回以上11.7% 約13% 月に1回程度以上 半年に1度30.4% 年に1度39.9% (最多) (n=751人)</p>
2	<p>元々鎌倉市役所は頼朝の時代から、若宮大路を中心にして政治の中心があった。だから、作り替えるにしても何にしても鎌倉市役所があるのは今のあの若宮を中心にしたところにあるべきで、あの大事な鎌倉の中心からなぜ移転をするのかをお聞きしたい。</p>	<p>私も鎌倉の中心は鶴岡八幡宮を中心にしたこの若宮大路があって、そして三方山に囲まれているという、そこが中心だと思っています。私は、市役所の職員がまちの中心にいる必要はないと思っており、そこにこだわりはありません。</p> <p>むしろ私は、今の場所、鎌倉の中心に市民の皆さんこそがいるべきだと思っています。市民の皆さんが集い、発信できる、そういう場所を駅前の一等地に作っていくことこそが本当の鎌倉の意味での中心になると考えています。</p>
3	<p>新庁舎等の整備に当たって、村岡新駅を主たる公共機関としては考えていないのではないか。多くの市民が利用しない新駅設置は中止して、税金は防災対策をはじめ、住民の命と暮らしを守る施策に優先して使うべきである。</p>	<p>(意見のみ)</p>
4-1	<p>市長は以前、ハザードマップを説明したとき古いものをあえて使ったと聞いている。新しいものがあるにも関わらず古いものを使った理由をお伺いしたい。</p> <p>それから、今、鎌倉には市役所よりも古い学校が6校もある。中には和式トイレの学校もあって、児童が行きたがらないという</p>	<p>ハザードマップについては、市役所の移転を検討していく中で県から新しいマップ(神奈川県が平成27年3月に公表した「津波浸水想定図」)が示されたが、これまで検討してきた経緯(本庁舎本体は浸水想定範囲外となりましたが、敷地内まで浸水がおよぶとともに、敷地周辺も津波により大きな被害が想定される</p>

	<p>話もある。もっとお金を使うのだったら市民の生活の方に使うべき。</p> <p>万が一、深沢に移転して大地震が起きた場合、一番海岸に近い由比ガ浜、材木座、腰越まで道路が寸断、トンネル崩落して、深沢から行けっこない。</p> <p>それから、鎌倉市が授業で使っている「かまくら」という副読本によると、1961年から2004年まで、柏尾川の大きな水害だけで12回もあって、深沢は水浸しになったとある。そんなところに市役所を建てても液状化現象とか水害とかで拠点にもならないし、下手すると市役所が倒壊してしまう。</p> <p>それから、この間、否決されたにもかかわらず広報かまくらには予定として書いてある。否決されたのだからまだ白紙のはずである。</p>	<p>ことには変わりはないこと)を踏まえ、現在地が浸水想定範囲に含まれている当時の「鎌倉市津波ハザードマップ」を使用したというものです。この点につき、ご指摘を議会からもいただいたため、それ以降は統一して新しい方のハザードマップで説明をさせていただいているという経過です。</p> <p>水害について、深沢、現在地、それぞれに災害のリスクがあります。そのリスクをそれぞれ比較し、それでも深沢の方が優位性があるという判断をして、深沢に決定しました。</p> <p>確かに深沢には、降雨による浸水リスクがあります。計画規模降雨(年超過確率100分の1の想定)では、深沢の区画の一部ではありますが、想定最大規模降雨(年超過確率1,000分の1の想定)というような最悪の想定の中では、深沢地域整備事業用地が浸水するという想定になっています。</p> <p>ただ、この1,000分の1の想定というものを全市で見ると、大船は小坂小学校のあたりまで全部浸水するというかなり大きな水害の想定になっています。深沢地域整備事業用地の中でも、市役所ができる部分は一番際場所になり、柏尾川からモノレール側に向けて傾斜をつけながら整備を行っていくことで、1,000分の1の水害があっても、市役所としての機能には問題ありません。</p>
4-2	<p>(「1,000分の1の水害があっても、当然市役所としての機能を維持できる計画としてお示しをしている」という市長の回答に対して)神奈川県はそんなことは言っていない。</p>	<p>その部分は神奈川県も特に異論はないところです。</p>
4-3	<p>(4-1のご意見への回答の続き)</p>	<p>学校のトイレについては、3、4年前に、老朽化しているトイレを一気に新しくしましたが、深沢小学校等比較的新しい学校はその対象から漏れてしまい、陳情をいただいていることも認識し</p>

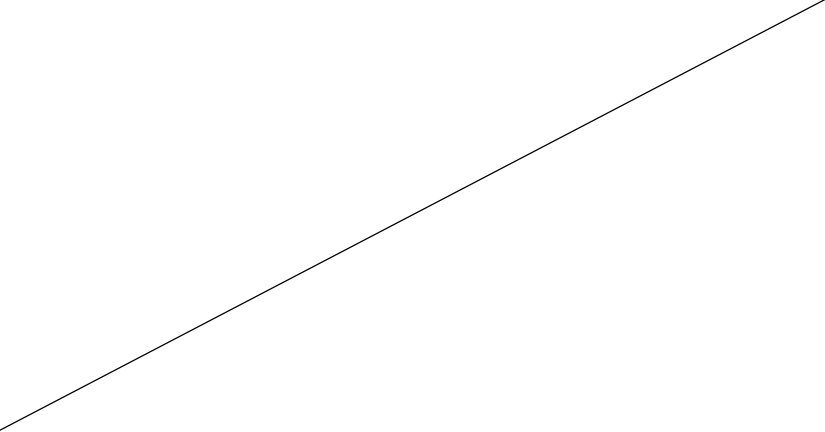
		<p>ています。</p> <p>これは、決してこの庁舎整備事業や深沢地域整備事業の計画があるから後ろ倒しにするというようなことは全くなく、必要なことはしっかりと対応していきます。</p>
5	<p>私は柏尾川沿いのマンションに40年近く住んでいるが、水害に関して、確かに小学校の頃はよく溢れていた。ただ最近10年に関しては本当に1回も溢れていない。これはもう現状安全だと私ははっきり言える。</p> <p>今、深沢のまちづくりと、新駅と市役所移転、三つ大きな柱があるが、三つまとめて話すことはやめていただきたい。そうでないと、例えば、市役所が移転しなかったら、まちづくりしちゃいけないとか、新駅ができなかったら市役所は移転しない、まちづくりしないという話になってしまうので、分けて考えてもらいたい。</p> <p>あと最後に、そもそも何で鎌倉市役所を移転しなければいけないのかということについて、建替え、補強が難しい、できないのだったら早く移転しないと。倒壊したら、被害に遭うのは職員の皆さんで、その命をやっぱり守らなければいけない。一番大事なものは命でそれ以上のものはありません。</p>	<p>ご指摘のように、柏尾川は、近年県の方で工事をしてきており、より洪水になりにくい形にできてきています。更には今、上流の方でも遊水地が計画され、もしくは、できてきているということがあり、最近では溢れたことがないというのはそのとおりです。</p> <p>そして、この三つの取組ですが、おっしゃるように、一つの事業がだめになると全部だめになってしまうと思われてしまうのではないかと危惧して、これまでは一つ一つ独立して説明してきたという経過があります。</p> <p>ただそれが、全体の金額や事業の関係性がわかりにくいという今回の議会のご指摘にもつながってしまったと考えています。この市庁舎の移転が進まないとしても、深沢のまちづくりは、進んでいきます。着実に進んでいくので、どちらかが止まったらどちらかが止まるということではない、というのはご理解いただきたいと思っています。</p>
6	<p>反対意見はなぜあるかというところをもっと丁寧に、反対する市民の側に立って考えていただきたい。</p> <p>具体的に言うと、岩瀬子ども会館が閉館になり、公園には高齢の方が使える健康遊具が他市に比べ少ない。居場所を増やしてくれと言ったら、場所を増やすのではなく、学習センターが時間を区切ってたくさんの方が利用できるようになった。このような動きを受け、私たちは、何とか自力で行政に頼らず何でもしようと</p>	<p>いただいたご意見に少し補足させていただくと、岩瀬子ども会館は、おっしゃるとおり閉館となりましたが、今も、旧岩瀬子ども会館の建物の中で乳幼児のお子さんを連れてきていただけるという機能は残して継続しています。</p> <p>それから子どもの居場所について、本市としては、すべての公共施設のあり方の根本として、鎌倉市公共施設再編計画というものを作っています。これから人口が減少していくという中において</p>

	<p>なった。市民が一生懸命自力で何か生活しようとしているものを支えるのが行政の役割だと思うので、その視点でもう一度考えていただきたい。</p>	<p>ては、今と同じ水準で公共施設を維持していくことは不可能です。このような中で、どのように効率よくやっていくかを検討し、我々は、子どもたちの居場所として、「放課後かまくらっ子」という子どもたちが放課後、誰でも来られる場所を学校の敷地内に全校設置しました。地域の皆さんもそこにお手伝いいただきしており、子どもたちは大変貴重な体験をすることができるなど、子どもたちの居場所として今十分機能しています。</p>
7	<p>新庁舎を消防本部と一緒にしたり、深沢に既にあるのに図書館と学習センターを入れたりして、ある程度大きなものにするというのはなぜか。</p> <p>それと現在の場所では災害時に支援を受けるスペースが不足しているという点。震度6、7になってくると、自衛隊なんか鎌倉の直下型地震でない限り、来てくれない。自衛隊が受け入れられるとかそういうことよりもどうやって津波のところから逃げるのか、みんなが助かるのがまず先である。</p> <p>基本的な整備方針を見直さないと市議さんも考えが変わっていかないので、今のままの状態を提案し続けるつもりなのかということをお聞きしたい。</p>	<p>市役所に消防本部や図書館、学習センターの機能を一緒にするのは、今ある施設をその場所でそのまま建て替えるのでは、これからの財政の中では全く立ち行かなくなってしまうことから、集約をするか、もしくは廃止をしていかないと持続可能ではありません。ただ、施設を廃止することはなかなかできないため、同じ機能をもつ施設を集約することが効率的であり、集約化を進めています。(※4)</p> <p>今の大船の消防本部、そして深沢、また由比ガ浜にも消防施設がありますが、老朽化しているのでそれぞれ建てかえていかなければなりません。先に述べた考え方により、集約化をしていかなければならないと考えています。</p> <p>計画を見直さなければ賛成しないとおっしゃっていた議員さんが議会の中でもいらっしゃるというのは認識をしています。</p> <p>計画を変えることが必要なかどうかという点は、今後また、議会の中でも議論してまいります。議会での合意をとれるように努力していきたいと思っています。</p> <p>(※4) 公共施設の集約化については「公共施設再編計画」を策定し、市の考え方をまとめています。</p>

		https://www.city.kamakura.kanagawa.jp/facility/saihenkeikaku.html
8	<p>集約化によって学習センターの面積が狭くなるのかどうか、それから体育館を二つが一つに統合されるのかお聞きしたい。</p> <p>それから道路のことだが、今度、中外製薬も売りに出され、ショッピングセンターができたりとかするので、深沢小学校のあたりは子どもたちにとっても、交通問題が深刻になってくるのではないか。その辺りはどのように考えているのか。</p>	<p>交通問題については、深沢周辺の県道も含めて、できることから整備をしていきます。また、渋滞を緩和できるように、右折レーンやバスベイ（バスが停車した際に後続車が通過しやすいよう、歩道に切り込みを入れてバスの停車スペースを設けるもの）設置にも取り組んでいきます。深沢小学校の前の細い道路については、まずは新年度予算に予備設計業務を予算化しており、安全に歩行できるような道路を目指して事業を進めていきます。</p> <p>そして、深沢行政センターがなくなって本庁舎に入るとスペースが狭くなるのではないかという点についてですが、学習センターの機能として縮小するわけではありませんが、共用部分などの面積が小さくなるというものです。市民の皆さんにとってなるべく施設の面積が狭くなったと感じないように、作っていきたく考えています。ただ数字だけで比較するのではなく、複合的にロビーなどを使うことによって、少し効率的になるという点もあるということをご理解いただければと思います。</p>
9	<p>市庁舎は本当にあの鎌倉駅前に残してほしい。あの庁舎は、洪水にもハザードマップにも載らないし、建物を建築家が絶賛している。口の字型で、真ん中に光や風が入り、エコ住宅。あの建物を残していくのがやはり私たち世代の責任ではないか。それで、あのエコ住宅は四角い建物なので倒れない。だから、震度にも津波にも大丈夫だし、すぐ移転することなんか必要ない。</p> <p>そしてもう一つは、四つの行政センターはどうなるのか。大船行政センターと消防署の問題。私は大船だが、周囲とは「深沢の方に行ったら何かあったときに救急車がすぐ来てくれないんじ</p>	<p>(テニスコートのことについて)深沢の区画整理事業の用地のうち、約60%はJR東日本が持っているので、そちらは本市で何か募集をかけて具体的な計画は決めることができません。そのため、本市が持つ部分について何をするかというところになりますが、ここについては、長年市民の皆さんから希望されるご意見をたくさんいただいてきた、サッカーやラグビーができるグラウンド、そして総合体育館を作ることを計画しています。</p> <p>消防については、鎌倉市公共施設再編計画の中で、集約をしていかなければならないとしています。地元の皆さんからすると、</p>

	<p>やないか。」などと話している。</p> <p>深沢地域整備事業の用地は、テニスコートが欲しいとか、焼却場がそこに行ってプールを作るとか、もっと何か地域に還元するような使い道を公募してはどうか。</p>	<p>やはり近くにあったものがなくなるというご不安はあると思います。しかし、ここは本市の全体計画として、ちょっと遠くなるという場所でも、決して消防力が低下をしないことをご理解いただけるよう丁寧に説明をしながら、消防の全体の再編に取り組んでいきたいと考えています。</p> <p>現在の本庁舎の建物ですが、震度6以上の地震が来たら、あの場所の中では仕事ができないというレベルの耐震性能への補強しかしていないというのが現実です。実際に見ていただくとわかると思いますが、補強によりブレースが本庁舎の中の至るところに入っています。このことが本庁舎を大変手狭にしています。窓も大きく作られていて（冷暖房効率が良くなく）、決してエコな建物ではありません。冷房暖房の空調も一括管理でやっているため、場所によってはすごく寒い、かたやすごく暑い、ということも頻繁に起きており、改善をしなければいけない部分だと考えています。</p> <p>支所機能は、鎌倉市公共施設再編計画の中で、学校の建替えをした時に併せて集約していくとしてきました。ただし、現実的に学校の建替えには時間を要し、また、この学習センターの機能はやはり必要であるため、今すぐになくなるようなことはありません。深沢支所は新庁舎と一体となることで、現在の場所ではなくなりますが、それ以外で廃止をするということは現時点では考えていません。建物はなくならず、手続はオンラインへの転換、相談窓口や地域の支援機能を充実させていくという考え方を持っています。</p>
10	<p>玉縄支所と腰越支所、この二つは廃止になると聞いている。これは違って、残るという理解でよいか。</p>	<p>直ちに廃止するという計画は今、持っていません。</p>

11	<p>市長は9月の議会ではなぜ位置条例を出さないのか、早く出して安心して計画を進めたらどうかと聞かれ、それに対してまだ機が熟してない。特に財政的な基盤が全く繋がらないので、いつ出すかわかりませんと答弁した。ところが12月議会を出してきた。短絡的だが、財政的裏付けができたということか。</p>	<p>財政的には、長期の計画も含めてしっかりと作っています。併せて今回実施計画を示しましたが、この実施計画期間内においても、財政的に問題ないという計画を作れています。ただ実施計画も一つの要素ではありますが、この実施計画が作れたから条例を提案したということへは直結はしていません。</p>
12	<p>予定では今年、基本設計発注と聞いている。どの時点で、条例を上程するのか。基本設計に入ってからなのか、その辺りの自治法との関係を教えていただきたい。</p>	<p>新庁舎等の基本設計の予算は来年度予算には計上していません。議会で条例の改正の議決をいただいてから、予算として議会に出していくということを考えています。時期については、現時点で未定です。</p>
13	<p>市長選挙のとき、市長は移転問題を大公約にして出馬し、圧倒的多数で当選している。私も広報を見て市長に投票したが、圧倒的支援で当選したのだから、もっと自信を持ってやった方がいいのではないか。</p> <p>もう一つ、税収の問題。鎌倉市は、年間2,000万の観光客が来るので、やはり観光資源を生かして税収を上げるのはどうか。私はコロナ前にドイツに行ったが、トイレは有料であった。このように観光の資源を生かして税収を増やして、家とか子育てとかそういうものに回してもらいたい。</p>	<p>この事業については、しっかり自信を持ってやっています。ただ、議会の条例改正の議決は、絶対に必要なことですので、議会の皆さんの今回の反対討論の内容をしっかりと分析をしていきます。決して全てが反対というものではないと私は受けとめています。</p>
14	<p>そもそも、市役所とは我々市民の命を守るものだと思う。震度6までしか持たない市役所で市民の命が守れるのか。電源が地下にある市役所、このままでいいのか。景観を守ることも大事かもしれないが、どう考えても景観より命だと思う。</p> <p>国鉄の深沢工場がなくなり、あそこに市役所つくるのか、いいじゃないかと思ったが、一方で旧鎌倉という言い方をさせていただくが、前面を海、後ろを山に囲まれた地域の方がどうやって避難したらいいのだろうと、市役所が深沢に行ってしまう、どうし</p>	<p>(意見のみ)</p>

	<p>たらしいのだろうと、これが多分、反対の一番根底にあるのではないか。</p> <p>今すぐに市民の命を守るという意味において、対策を打っていかねばいけないと思うが、その点や、市民をいかにして高台に移すか、避難させるかという議論が全くない気がする。</p> <p>やはり交通渋滞もあつたらいけないが、でもやはり一番大切なのは、市民の命を守るということで、そこがもう少しあってもいいのではと、個人的に思う。</p> <p>鎌倉市民は、感覚を変えないと、古いと思う。</p>	
15	<p>今回の議会で否決されたという話だが、市長が考えられる最大の理由を一つ挙げるとするなら、何だと思うか。</p>	<p>議会での話に絞れば、反対討論でいろいろな話題が出てきた中で、最大の要素はやはり移転後の心配です。現在地の場所も今の支所と同等以上の機能と言っているが、窓口がどれだけのものが残るのか確約できていないのではないかと。現在地に図書館や生涯学習センターを入れるというけど、そのスペースの大きさについてまだはっきりわからない、減るのではないかと。このような不安点が議論の中でたくさん出てきました。その点について将来不安がないようにしっかりと見せていくことが必要だと考えています。</p>
16	<p>先ほど、グラウンド新設の話で、ラグビーとサッカーということであったが、現状の多目的グラウンドで野球とソフトボールができていると思うが、これらもできるのか。</p>	<p>ソフトボールや少年野球ができるグラウンドを整備する予定です。</p>